

情報を使うための基礎の基礎

ステップアップは一人一人に応じて！

チェックポイント	押 さ え ど こ ろ	
<p>知りたいことを 明確に</p>	<p>調べたいことをはっきりさせる 「〇〇の〇〇は〇〇か」 「なぜ〇〇は〇〇か」 「〇〇の〇〇を〇〇する」 など 文の形にしてみる。</p>	
<p>分類記号 (NDC) <small>にほんじっしんぶんるいほう</small> 日本十進分類法 (上位概念下位概念)</p>	<p>本のラベルの数字には意味がある！ 「4」は自然科学。動物や植物, 自然界のこと「9」は文学 3つの数字の並び方にも意味がある・・・類→綱→目と順に細かく分かれていく (日本中のどの学校でもどこの図書館でも同じ分類記号で, 同じように探せること のありがたさ！)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>本は、正しい場所にもどす</p> </div>	
<p>目次・索引</p>	<p>百科事典の索引巻や年鑑などの使いかたを知る…まず目次と索引 多種多様な辞典・事典を使う。 調べるための図書や資料集にも索引がある。</p>	
<p>統計・図表・写真を使う</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>絵や写真、統計資料等を注意深く見る 出所を確かめる</p> </div> <p>絵や写真を注意深く見る いつ、どこで、誰が描いた (誰が撮った) ?</p> <p>地図・統計集など参考資料を使う ・統計資料は年度・調査機関を確認する *図表・写真は伝える人の考えを映して、いかようにも色付けできる。 *統計数字は作られもする。</p>	
<p>著作権など (引用・出典・参考資料一覧)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>奥付の見方</p> </div>	<p>自分の考え？誰かの考え？ 「この本に書いてありました」「〇〇さんに聞きました」「テレビで見ました」などを添えて発表する</p>	<p>著作権を侵害してはいけない ・本も音楽もインターネットも、むやみにコピーしてはいけない。</p> <p>出典をあきらかにする・・・引用・参考資料一覧 ・誰に聞いたか、何で知ったか ・書名 (著者名)、発行所、 ・雑誌、新聞、パンフレットなどは発行日もメモする ・インターネットのサイト名と日付をひかえておく</p>
<p>情報カードの使い方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1枚1項目 ・出典を明記 ・自分のためのメモ (思考カード) ・図や表は概略でよい (丁寧に写すなら清書として使う) ・引用と要約を区別する 	
<p>インターネットの情報確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サイト名 ・URL ・サイトの制作者 (団体) ・確認日 	